

秋田市教育委員会  
会 議 録

令和8年1月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和8年1月定例会会議録

- 1 日 時 令和8年1月30日（金曜日）  
午後3時30分～午後4時55分
- 2 場 所 5－A会議室
- 3 出席委員 教育長  
教育委員  
教育委員  
教育委員
- 4 出席職員 教育次長  
総務課長  
学事課長  
学校教育課長  
教育研究所長  
学校適正配置推進室長  
中央図書館明德館事務長  
雄和図書館長  
総務課長補佐  
総務課副参事  
総務課副参事  
学校教育課長補佐  
教職員室副参事  
学校適正配置推進室副参事  
生涯学習室長補佐  
生涯学習室副参事  
中央図書館明德館副参事  
総務課主席主査  
学事課主席主査  
学事課主席主査  
生涯学習室主席主査

総務課主査  
雄和図書館主事

## 5 議 題

### 【付議案件】

議案第1号 秋田市立図書館管理運営規則の一部を改正する件

### 【協議事項】

- (1) 令和8年度当初予算（案）に関する件について
- (2) 令和7年度2月補正予算（案）に関する件について

### 【教育長等の報告】

- (1) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について
- (2) 令和7年度「二十歳（はたち）のつどい」の結果について

## 6 議 事 午後3時30分開会

### 【欠席の報告】

委員から定例会を欠席する旨の届出があったことについて、教育長が報告した。

### 【新委員の紹介】

委員から委員再任の挨拶がなされた。

### 【令和7年12月定例会会議録の承認】

令和7年12月定例会会議録について、異議がないため承認された。

### 【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

### 【非公開の議決】

教育長 協議事項(1)および(2)については、今後議会に提出され、審議される案件であり、現段階では公の場で審議した場合、事務局の説明や、我々を含め出席者の発言が制約されること

により、十分な審議ができなくなるおそれがある。

したがって、これらの案件については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決された。

#### 【付議案件】

議案第1号 秋田市立図書館管理運営規則の一部を改正する件

教育長 議案第1号「秋田市立図書館管理運営規則の一部を改正する件」について、事務局から説明願う。

中央図書館明德館事務長 (資料に基づき説明)

委員 中央図書館明德館の開館時間を、7月だけ午後8時までとしていたのは、どのような理由があるのか。

中央図書館明德館事務長 平成15年12月市議会定例会において、当時、秋田県立図書館が午後8時まで開館していたのを受けて市立図書館も開館時間を延ばしてはどうかとの質問があった。その結果、夏休みに入る7月のみ午後8時までとする運用を始めた。しかし、現在、県立図書館は、営業時間を午後7時までとしており、中央図書館明德館も変更しようとするものである。

委員 開館時間が短くなることは、利用者および市民の側からするとサービスの後退と捉えられるかもしれないが、現在の利用者の状況を見ると改正も仕方がないと思う。きちんと利用者および市民の方々に説明を行い、運用してほしい。

教育長 電子書籍の活用も推進しながら、サービスの向上と併せてトータルで進めている旨を伝えてほしい。

※ 議案第1号については、全員賛成により、議決された。

## 【教育長等の報告】

### (1) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(1)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 新生土崎小学校が、統合後の正式名称なのか。

学校適正配置推進室長 2校が一緒になり、新たに始まるということで、このような表現をしているが、実際の校名については「土崎小学校」である。

教育長 新生土崎小学校は、記念式典でのみ使われる名称ということか。

学校適正配置推進室長 そのとおりである。

委員 南部地域の小学校の児童数は、全ての学校で減少しているのか。

学校適正配置推進室長 南部地域の児童数は、どの小学校も減少傾向にある。

特に、上北手小については、今年度の5月時点で254人であったが、6年後には107人まで減少する。四ツ小屋小も、今年度の5月時点の171人が、6年後には111人まで減少する。御所野小も、今年度の5月時点の518人が、6年後には337人まで減少する。南部地域では、令和3年2月までにブロック協議会を5回開催したが、その当時は、減少傾向が緩やかであったことから一旦休止することとしていた。その後、児童の減少傾向が著しくなってきたため、昨年度から協議を再開している。

委員 人数が減っていることに対し、危機感を持っている方もいれば、今すぐにでなくても良い、今の状況で良いと思っているなど、様々な意見の方がいると思うが、今後も定期的に情報共有するとともに、様々な意見を意識しながら、議論を進めてほしい。

委員 南部地域の状況を聞き、非常に驚いたが、6年後はすぐに

来ると思う。保護者、地域の方の間では、第2段階の検討委員会に進んだ方が良いという意見と、まだ時期尚早という意見の2つに分かれている状況だが、今後も様々な情報を示して行ってほしい。

学校適正配置推進室長 南部地域ブロック協議会で、本市全体の進捗状況を説明すると、南部地域以外は進んでいるとの印象を持たれている方が多い。新興住宅地ができる前のイメージがある方にとって、上北手小はまだ統合の必要はないとの認識があるかもしれないが、なぜ適正配置が必要なのか、教育環境はどうあるべきかということも含め、我々から地域へ出向いて説明し、理解を深めていきたいと考えている。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 令和7年度「二十歳（はたち）のつどい」の結果について

教育長 報告(2)「令和7年度「二十歳（はたち）のつどい」の結果について」、事務局から説明願う。

生涯学習室長補佐 (資料に基づき説明)

委員 アンケートタイムを設けたことにより、回答者数が増えて良かったと思う。回答数が増えることにより、回答の信ぴょう性も高くなるため、来年度以降も工夫を続けてほしい。

委員 穏やかな式典であり、盛り上がる部分は盛り上がり、集中する部分は集中できており、大変良い式典だった。

アンケートの「どんなアトラクションがあれば心に残るつどいになるか」という質問に対する回答を受け、来年度以降どのように進めていく予定としているのか。

生涯学習室長補佐 今回のアンケート結果を運営協力委員に伝え、来年度以降の参考にしてほしいと考えている。

委員 今回のアンケート結果を生かし、来年度につなげてほしい。

教育長 参加率について、市内対象者の出席率は、57.5%だが、

高校を卒業後、市外に出た方も多いと思う。そのため、実際に本市にルーツがある方の出席率は、もう少し高いのではないかと思う。

委員

アトラクションで良かったものについて、「はばたけ秋田っ子」があるが、小中学校で歌う機会が多いため、懐かしく思う方も多いと思う。

しかし、中には、「はばたけ秋田っ子」を知らない方もいるかと思われるので、誰もが知っている「ふるさと」を歌うのも良いかと思う。それが、感動やふるさとへの思いが回帰につながるのではないかと思った。

また、人口減少・移住定住対策課の「ハタチが輝く1日応援プロジェクト」は、どうだったのか。

生涯学習室長補佐

「ハタチが輝く1日応援プロジェクト」は、盛り上がりがあった。人口減少・移住定住対策課より、来年度も実施したいとの話もあった。

委員

非常に良い試みだと思うので、来年度も検討してほしい。

教育長

式典の入場の時刻と「ハタチが輝く1日応援プロジェクト」の開始時刻が重なってしまい、最初のパフォーマンスを行なった方のときに観客が少なかったということもあったため、来年度は、人口減少・移住定住対策課と連携を取って、検討してほしい。

※ 報告(2)については、以上のとおり終了した。

#### 【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐

今後の日程についてお知らせする。2月定例会については、2月12日木曜日午後3時30分から開催する予定である。

教育長

2月定例会は、2月12日木曜日午後3時30分から開催予定とのことである。委員の皆様、よろしく願います。

**【協議事項】**

- (1) 令和8年度当初予算（案）に関する件について
- (2) 令和7年度2月補正予算（案）に関する件について

協議事項(1)および(2)については、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。

午後4時55分閉会